

# B-mos2025→2026 追加機能一覧 (抜粋)

2025/4--2026/3 B-mos VersionUp Information

2026年4月リリースのB-MOSの最新バージョン「B-MOS2026」の追加機能をご紹介します。

2025年4月リリースの2025から様々な機能や部品データ追加などのアップデートを行ってきた更新内容、2026年4月リリースの新機能を抜粋して一覧にしましたので、ご確認の上、是非とも最新のB-MOSへバージョンアップをお願いします。

## 様々な用途にあわせてさらに便利に！ 屋根図のユニ CAD 出力・印刷に対応！

【屋根図】の上段メニューに**【出力】**を追加し、  
屋根図のユニ CAD 出力、または印刷に対応しました！

ユニ CAD 出力では、屋根図をユニ CAD で編集することができるため、より自由な使い方ができるようになりました。



## 部品・建具・仕様のダウンロードや整理が簡単に！ 画像リスト選択画面にボタンを追加！

【平面図】の「部品」「建具」の画像リスト選択画面に「**サーバーより部品登録**」（仕様の選択画面では「**サーバーより仕様設定**」）のボタンを追加し、アップデートで追加されたデータのダウンロードが簡単にできるようになりました！

また、同じく画像リスト選択画面に「**番号順にソート**」「**画像リスト固定**」「**リストの前詰め**」のボタンを追加しました！



# 基礎スラブ区画の境界条件を表示！

上段メニュー[基礎検定]-[フーチングの検定]  
に「**基礎反力図**」を追加し、  
**基礎スラブ区画の境界条件（支点条件）**が  
表示されるようになりました！

こちらの「基礎反力図」と凡例は、  
構造計算書にも表記されます。



# U値η値計算（外皮計算）の操作性を向上！ メイン操作画面をより使いやすく！

【U値η値計算】のメイン操作画面を、より使いやすく改善しました！  
「条件設定」や「物件情報設定」も、こちらの画面から設定が可能になっており、達成等級も分かりやすく表示されます！

「地域区分」の設定ボタンを追加！

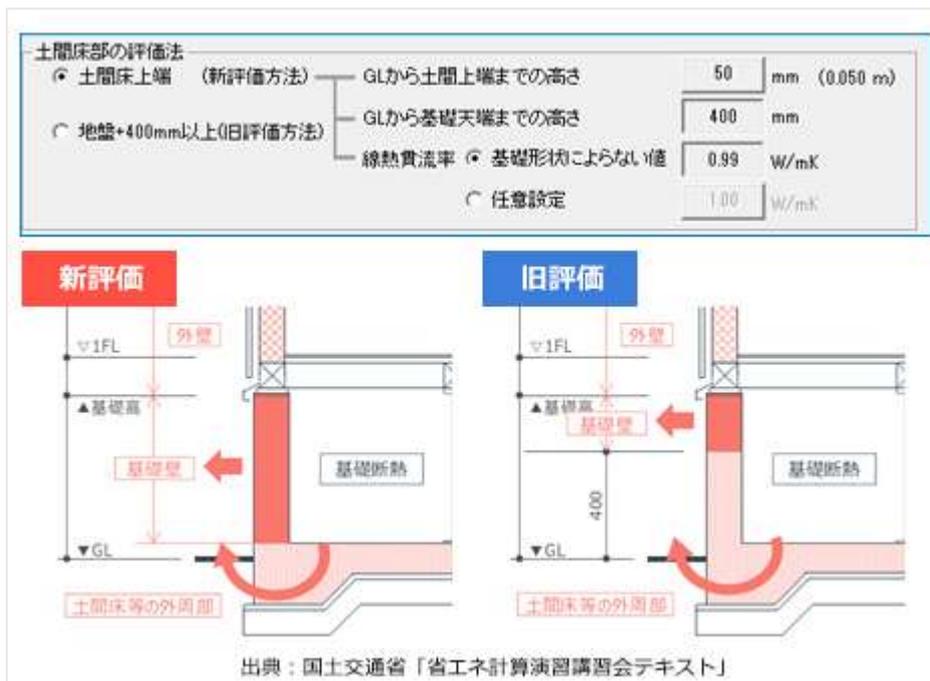
「目標等級」の設定ボタンを追加！

目標等級の「適・否」を表示！  
また、達成している等級もあわせて表示！

項目	値	目標値	達成等級
U値	0.76	0.87	適
η値	2.40	2.70	適
達成等級	等級4		等級4

旧基準の適用は令和 8 年 10 月 31 日まで！  
**土間床部の評価方法が新基準に対応！**

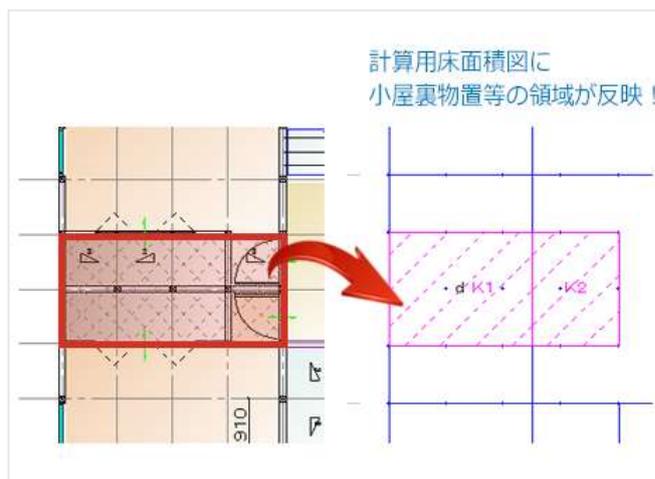
【U 値 $\eta$ 値計算】の土間床部の評価方法が「新基準」に対応しました！  
 「新評価方法」と「旧評価方法（従来の計算方法）」はいつでも切り替えが可能です。



壁量計算／構造チェッカー／ハウストラ  
**小屋裏物置等の領域表示に対応！**

「求積.見付図」の「計算領域床面積図」に  
**小屋裏物置等の領域**が表示されるようになりました！

こちらは【平面図】にて「**ロフト**」コマンドで入力した領域が、小屋裏物置等として反映されます。



**平面図**

- 補助線入力時の「両端補助点」の「有り・無し」設定が保存されるようになりました。  
 （屋根図、構造図、設備図、ユニCADでも同様に対応）

**外観立面図**

- 線画立面図作成時の「通り芯設定」に、「外壁の壁芯のみ」のチェックボックスを追加しました。  
 また、平面図で入力している通り符号を立面図へ反映できるようになりました。

## B-MOS V-Ray

- V-Ray 画像出力をする際のダイアログに「フレネル IOR 自動補正」のチェックボックスを追加しました。  
チェックを ON にすることで、光沢がより強調された輝き感の増す画像を出力できるようになります。

### ●壁量計算 / ●構造チェッカー / ●ハウストラ

- 上段メニュー[建物概要]-[準耐火構造]-[必要壁量割増] で「割り増しする」を選択した場合に、検定表に注釈文が表示されるようになりました。
- 「床面積に乗ずる数値」を任意入力する場合も、「仮定荷重設定」を変更できるようになりました。
- 「柱.壁伏図」の画面で存在壁量、必要壁量および充足率の結果を確認できるようになりました。
- 「地震用荷重の計算」に「壁長の編集」ボタンを追加し、通り毎で屋切領域の面積を編集できるようになりました。
- 「地震用荷重の計算」の床荷重面積の領域に応じて、「求積.見付図」の「床面積図」を作成するようになりました。
- 「柱負担面積図」にて柱の樹種を一括変更できるようになりました。
- ● 「柱の小径の確認」に関連する「柱負担面積図」、「階ごとの柱の小径の確認表」、「有効細長比の確認表」、「精緻な柱の小径確認表」をユニ CAD に出力できるようになりました。
- ● 「偏心率計算表」「重心の算定」「重心の算定表」をユニ CAD に出力できるようになりました。
- ● 「柱.壁伏図」の「耐力壁量」に「一覧」ボタンが追加され、建物の荷重内容を確認できるようになりました。
- ● 上段メニュー[仕様表] に「初期値を適用」ボタンを追加しました。
- ● 上段メニュー[設定]-[計算用数値の設定]-[めり込みの検定方法の設定] で 2 階以上の横架材についてのめり込みの検討有無が設定できるようになりました。
- ● 耐力壁の合計倍率が 7.0 倍を超える場合、「留意点」にメッセージが表示されるようになりました。
- ● 上段メニュー[設定]-[水平構面仕様の設定] で登録できるユーザーデータ数の上限を 120 件に増枠しました。
- ● 「垂木の曲げたわみの検定」で垂木のサイズ・ピッチ・軒出・屋根重量別に検定を行うようになりました。
- ● 「仕様規定による水平力に対する土台の曲げとアンカーボルトの検定」について、「アンカーボルトの引張耐力検定」の引張の計算を省略できる条件をグレー本(2025 年版)にあわせて変更しました。
- ● 上段メニュー[設定]-[計算用数値の設定]-[アンカーボルト計算設定] を追加し、コンクリートとの付着耐力の検討の有無が設定できるようになりました。
- ● ● 「柱.壁伏図」に「寸法線」ボタンを追加しました。
- ● ● 「柱.壁伏図」で表示される耐力壁の表示をボタンで切り替えられるようになりました。
- ● ● 「求積.見付図」の「見付面積図」で各階の FL や最高高さの寸法線が表示されるようになりました。
- ● ● 「求積.見付図」の「面積領域設定」で多角入力ができるようになりました。
- ● ● 「求積.見付図」の「見付面積図」 / 「1FL 変更設定」のボタンを追加しました。  
1FL のラインが土台天端よりも低い場合の計算が簡単にできるようになりました。
- ● ● 上段メニュー[設定]-[固定荷重の初期値設定] を追加しました。
- ● ● 上段メニュー[設定]-[接合金物の設定]-[柱脚.柱頭接合金物の登録] で登録できる許容耐力の上限を 100kN に増枠しました。

## その他

- ユニCAD : JWC、JWW ファイルの読み込みが【JW\_CAD Version 10.01】に対応しました。
- 耐震チェッカー : 精密診断にて開口部の「壁高補正」の設定ができるようになりました。

## 部品・仕様データ追加 合計 1,800 点以上

- YKK AP・大建工業の内部建具などを約 750 点追加しました。
- 標準部品（家具・調度部品・エクステリア部品など）を約 190 点追加しました。
- サンゲツの床・壁・外壁仕様を約 360 点追加しました。
- ニチハの外壁仕様を約 100 点追加しました。
- 外壁下地材にNODAの「ハイベストウッド」、吉野石膏の「タイガーEX プログレ」を追加しました。
- その他 KMEW・大建工業・リリカラ・田島ルーフィング・LIXILの外壁・床仕様などを約 320 点追加しました。

